

4月の活動

○4月1日(火)～6日(日)コバノミツバツツジまつり(期間中(3月29日～)の入場者600名)(88名参加)

○4月2日(水)9時～11時 「北高上緑地巡回」(4名参加)

○4月5日(土)10時30分 緑化木(キンモクセイ)配布。11時～「森の演奏会」(聴衆40名)(12名参加)

○4月7日(月)8時30分～15時 「炭焼き」(2班)、11時～「まつり打上げ」(16名参加)

○4月9日(水)9時～11時 「北高上緑地巡回」(3名参加)

9時～11時 「維持管理作業」(モウソウ竹林手前の階段の補修)(19名参加)

13時30分～15時30分 「森づくりクラブ」(14名参加)

- コバノミツバツツジまつりの振返り(「森の演奏会」は好評だった。缶バッチ60個、風車60本配布。竹炭10袋、竹酢液6本販売(計3,800円))
- タケノコ掘り体験(4月12日)の応募16グループ、43名(大人25名、子ども18名)
- 南駐車場入口のポールのところの「キャップ」が損壊。修理を市に依頼する。
- みんなの小屋内に置いてある草刈機などを収めるため、3つ目の物置が必要。炭焼き小屋の物置を移設してはどうか。←日進市の了解取付けも必要なので、定例打合せで話題にする。
- ヒサカキの「性転換」に関し、南尾根十字路近辺でメスからオスへの転換事例が見られた。

○4月10日(木)9時～11時30分 「タケノコ掘り体験」に向け、賢者の森、南高上でタケノコ確保

10時～11時 「市街地整備課との定例打合せ」

- 「タケノコ掘り体験」(当日の流れ、準備する用具類について確認)
- 南駐車場の「キャップ」については、構造的な問題についても検討する。(市街地整備課)
- 散策路周りの「危険木」の倒伐は必要なこと。財政当局により認められると保証はできないが、予算要求はする。6月初めまでに写真などの資料をいただきたい。(市街地整備課)
- リーダー会から「この先10年の森づくりの検討を眞弓先生と進めている。一定まとまったところで、市と相談したい。」←了承(市街地整備課)

○4月14日(月)9時30分～15時 「豊川・萩ミツバツツジまつり視察」(豊川市萩町の富士神社、善住禅寺に自生するコバノミツバツツジ(総数3万本)を視察)(17名参加)

○4月16日(水)9時～10時 「北高上緑地巡回」(第3週担当者)(8名参加)

10時～11時30分「堀スクール 第8回自然観察会」(クスノキの落葉、トウカイタンポポ、キランソウ、ヒメハギ、クロバイ等々)(16名参加)

○4月17日(木)13時30分～16時「眞弓先生と緑地内巡回③」(14名参加)(巡回+意見交換・協議)

○4月23日(水)9時～11時 「北高上緑地巡回」(第4週担当者)(7名参加)

13時30分～15時30分 「事務局会」(13名参加)

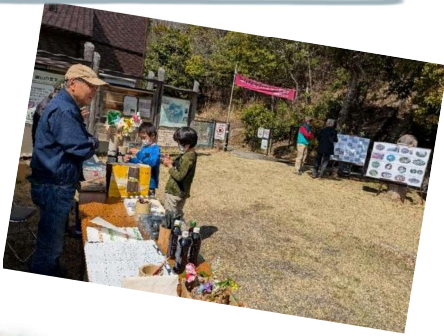
- 「タケノコ掘り体験」タケノコの出が悪く、賢者の森などからの掘出しで何とか形になった。当日の供出が少なかった。趣旨徹底と大きな袋の準備必要。事前に班分けするとよい。
- 7/5「わいわいフェス」「次世代へ継ぐ」がテーマ。缶バッチ配布など今後内容検討
- 5/17「里山を歩こう」説明員：川島、鈴木、久田、水谷に新たに太田、大森。缶バッチ配布
- 5/18「香久山ウォークラリー」南西門から南尾根十字路、西砂防広場経由で西門まで歩く。
- 眞弓先生と堀さんの意見の違いに戸惑う。←生物多様性をどれくらい重要視するかの違いか。個々具体的な課題ごとに、よく議論し、その都度、会としての方向を決定すればよい。

○4月24日(木)15時30分～16時30分 「愛院大村田ゼミ学生緑地見学」(学生20名)(3名参加)

○4月28日(月)9時～11時 炭出し、竹材窯入れ(8名参加)

○4月30日(水)9時～11時 「北高上緑地巡回」(第5週担当者)(7名参加)

4月の「ひとこま」



★4/5 ハーモニカ演奏

★ 3/29(4/1)～4/6 コバノミツバツツジまつり



フモトスマイレ



★4/7 ツツジまつり打上げ
(炭焼き小屋にて)



★4/9 作業 モウソウ竹林手前階段補修



マキノスマイレ



★4/12 タケノコ掘り体験



ミヤマガマズミ



★4/15 豊川善住禅寺へ
コバノミツバツツジ見学



ザイフリボク



ヒメハギ



クロバイ

★4/16 堀スクール
(第8回自然観察会)



★4/17 「この先10年の森づくり」に向け、眞弓先生と
緑地内を巡回 (第3回)



アオダモ